災害時情報配信システムへの不正アクセスによる情報漏洩の可能性について

本市が災害時における緊急情報の伝達手段として利用している「ＳｐｅｅＣＡＮＲＡＩＤＥＮ（以下「ＲＡＩＤＥＮ」という。）」について、システム運営会社である株式会社アルカディアから、第三者による不正アクセスが確認され、個人情報が漏洩した可能性があるとの報告がありましたので、お知らせします。

■概要

令和８年（２０２６年）１０月１１日（日）午後４時３０分にＲＡＩＤＥＮにおいて、第三者による不正アクセスが疑われる不審な挙動が発生した旨の連絡がありました。

現在、システム運営会社において、不正アクセスの侵入経路を遮断するとともに、影響範囲の調査を進めています。

■漏洩した可能性のある情報

登録件数　　１，２１０件

（内訳：市職員１，０００件、その他医療従事者等２１０件）

データの内容　氏名、所属、電話番号、メールアドレス等

■原因

第三者による不正アクセス

■想定される影響

登録されているメールアドレス宛てに、不審なメールが送信される可能性があります。なお、ＲＡＩＤＥＮは災害時における職員等への緊急招集等を目的としたメール配信サービスであり、現時点で一般市民への直接的な影響はないものと考えています。

■対応状況

システム運営会社において、不正アクセスの侵入経路を遮断し、個人情報への影響の有無及びその範囲について調査を進めています。

■今後

システム運営会社による調査結果を踏まえ、必要な対応を行うとともに、今後の状況について適切に対応してまいります。

問合せ	総務部 防災危機管理課 担当：勝嵜（かつざき）、石堂（いしどう） 052-613-7536、0562-38-6144